

令和元年7月市議会臨時会提出議案の概要（事件決議）

議第57号 工事請負契約の締結について（山形市立千歳小学校グラウンド外構工事）

山形市立千歳小学校グラウンド外構工事について、金1億3,610万6,300円をもって、仁藤組・三和建設工事共同企業体と請負契約を締結しようとするものです。

第一小学校旧校舎リノベーション事業「Q1プロジェクト」 及びブックカフェオープンについて

1 ブックカフェのオープンについて

第一小学校旧校舎リノベーション事業「Q1プロジェクト」について、官民連携の手法により東北芸術工科大学との協力を得ながら進めておりますが、最初のモデル事業として、ブックカフェを7月31日にオープンします。

(1) ブックカフェの概要

- ①所在地 山形まなび館1階（正面階段向かって左隣 69.70 m²）
- ②運営者 東北芸術工科大学（再委託先：（株）デアンド）
- ③営業日 山形まなび館の開館日（休館日は毎週月曜日、年末年始）
- ④営業時間 午前10時30分～午後6時

(2) オープニングイベント

開店初日に、報道機関等向けにオープニングイベントを開催します。
（後日芸工大より別途案内）

- ①日時 7月31日（水）18：00～（17：30～受付開始）
- ②内容 ・ブックカフェの内覧会、現在閉鎖中の2階、3階の見学会
・Q1プロジェクトの説明（芸工大馬場教授）
・馬場教授と映像・デザイン・アート系の関係者による対談 等

(3) ブックカフェのコンセプト

- ・文化芸術分野に関する選書やオリジナルグッズなどの展示販売。
- ・コーヒーや紅茶等を飲みながらクリエイティブな雰囲気を感じられる空間を創出。

《ブックカフェイメージ》



2 「Q1プロジェクト」について

現在山形まなび館の名称で、「観光」、「交流」、「学び」の拠点として活用している第一小学校旧校舎を、創造都市の拠点施設としてリノベーションしながら再整備・再活用し、周辺エリア及び中心市街地の活性化にも繋げていくプロジェクト。

今回のブックカフェ以外にも、イベントなど、様々な形で試験的な活用を継続していく。

※「Q1プロジェクト」の「Q1」は、旧校舎の「旧」と第一小学校の「一」を掛け合わせ、「Q」には、問い続けるという意味を含んでいる。

(1) 事業手法

官民連携を基本とし、第一小学校旧校舎の基本的な再整備は市が行い、施設整備後は民間が主体となり施設を運営する。

(2) スケジュール

令和元年度 試験的活用開始。2階 3階部分を使った一時的イベント実施や、1階へのテナント等の入居による試験的な活用を行う。

令和2年度 試験的活用継続。この間、今後の具体的な活用方法を探る。

令和3年度 施設全体の工事

令和4年度 本格活用開始

※本格活用開始において全てのスペースの活用を開始するのではなく、エリアや各部屋において、条件の整ったところから利活用を開始し、その幅を広げていく。

(3) 新たに整備する機能

- ①山形に根ざしている多様な文化芸術活動を支える機能
- ②学生等を含む幅広い世代のクリエイティブな活動を支え、また、企業等とも交流する機能
- ③文化芸術に関するプロダクトなどを扱う商業テナント機能 等

※従来の山形まなび館に付随されている、観光、交流、学びのスペースとしての機能も内容を再検討した上で継続する。

(4) プロジェクトチームについて

第一小学校旧校舎については、庁内各課が所管する計画※の対象エリアになっているほか、施設整備に係る関係法令等についても庁内各課が所管することから、庁内横断的組織に芸工大を加えたプロジェクトチームを編成している。

※山形市中心市街地グランドデザイン、山形市中心市街地活性化基本計画、山形市都市計画マスタープラン、都市再生整備計画 等

問い合わせ先 企画調整部文化振興課 TEL023-641-1212 内637
--

「第39回2019花笠サマーフェスティバル」・「第38回山形県観光物産市」

- 1 **事業目的** 東北4大まつりのひとつとして広く全国に名を知られ、毎年、数多くの人々が集まる花笠まつりを一層盛り上げるべく、まつりの前夜祭として、「第39回2019花笠サマーフェスティバル」及び「第38回山形県観光物産市」を開催する。また、事業の一環として開催する各種催事を通じ、商店街の活性化及び商業の振興を図る。

- 2 **開催日時** 令和元年8月4日（日） 午前11時～午後7時
※午前10時40分～ オープニングセレモニー
（交通規制時間 午前9時30分～午後8時30分）

- 3 **開催場所** ほっとなる通り（七日町十字路（ナナビーンズ前）から十日町十字路（十日町角）までの国道112号線の車道区間）

- 4 **実施団体** ○「第39回2019花笠サマーフェスティバル」
【主催】花笠サマーフェスティバル実行委員会
【協賛】山形市、山形商工会議所、山形県観光物産協会、山形市観光協会、山形県花笠協議会、七日町商店街振興組合、山形駅前大通り商店街振興組合、山形市十日町商店街振興組合、山形市本町商店街振興組合、すずらん商店街振興組合、七日町一番街商店街振興組合、山形県観光物産市実行委員会、山形商工会議所あきんど倶楽部、山形県酒造組合
【後援】山形新聞、山形放送、山形テレビ、山形コミュニティ放送
○「第38回山形県観光物産市」
【主催】山形県観光物産市実行委員会
【協賛】山形県、山形市、山形県市長会、山形県町村会、山形商工会議所、山形県商工会連合会、全国農業共同組合連合会山形県本部、山形県観光物産協会、山形市中心商店街街づくり協議会、花笠サマーフェスティバル実行委員会、山形コミュニティ放送、山形テレビ

- 5 **催事内容**
 - (1) 第39回2019花笠サマーフェスティバル
 - ア 第38回花笠バザール
開催日：8月4日（日） 午前11時～午後7時
場 所：七日町十字路（ナナビーンズ前）から八文字屋前までの国道112号線の車道区間
内 容：沿道の商店の出店によるメインストリートでのワゴンセール

イ 第4回花笠地酒フェス

開催日：8月4日（日） 正午～午後7時

場 所：山形ワシントンホテル前特設コーナー

内 容：県内14酒蔵の試飲イベントを開催する。参加酒蔵から約40種類の日本酒が提供され、酒の種類に応じた枚数の有料チケットと交換での試飲となる。チケットは6枚綴り1セット900円。正午から会場にて販売（先着500枚）。また、7月1日（月）から28日（日）まで、大沼山形本店にて1セット800円で先行販売（先着100枚）。

※純米酒…チケット1枚、純米吟醸酒…チケット2枚、純米大吟醸酒…チケット3枚

(2) 第38回山形県観光物産市

開催日：8月4日（日） 午前11時～午後7時

場 所：八文字屋前から十日町十字路までの国道112号線の車道区間

内 容：県内各市町村の特産品・名産品の展示、販売、宣伝など

(3) 各種イベントの開催

ア 花笠奉納式

開催日：8月4日（日） 午前10時55分頃（オープニングセレモニー内）

場 所：七日町御殿堰前（蔵王大権現を設置）

イ 花笠踊りイベント、パフォーマンスショー等

開催日：8月4日（日）

場 所：大沼前十字路、東北電力前

内 容：四方山会、山形県民謡協会による花笠踊りイベント、郷土芸能の競演、パフォーマンスショー等、各種イベントの開催。

ウ わくわく☆しごとチャレンジ

開催日：8月4日（日） 午前11時～ ※ブースが埋まり次第終了

場 所：十日町紅の蔵前

内 容：山形県中小企業青年中央会会員による、中学生以下を対象とした無料職業体験の開催

<関連イベント>

駅前夏祭り「まる得市」

開催日：8月5日（月） 午後3時～午後8時

場 所：山形駅東口ペDESTリアンデッキ

主 催：山形駅前大通り商店街振興組合

内 容：来形する観光客を迎えるために、花笠まつり関連の各種イベントを行う。

6 問合せ

○「第39回2019花笠サマーフェスティバル」

花笠サマーフェスティバル実行委員会

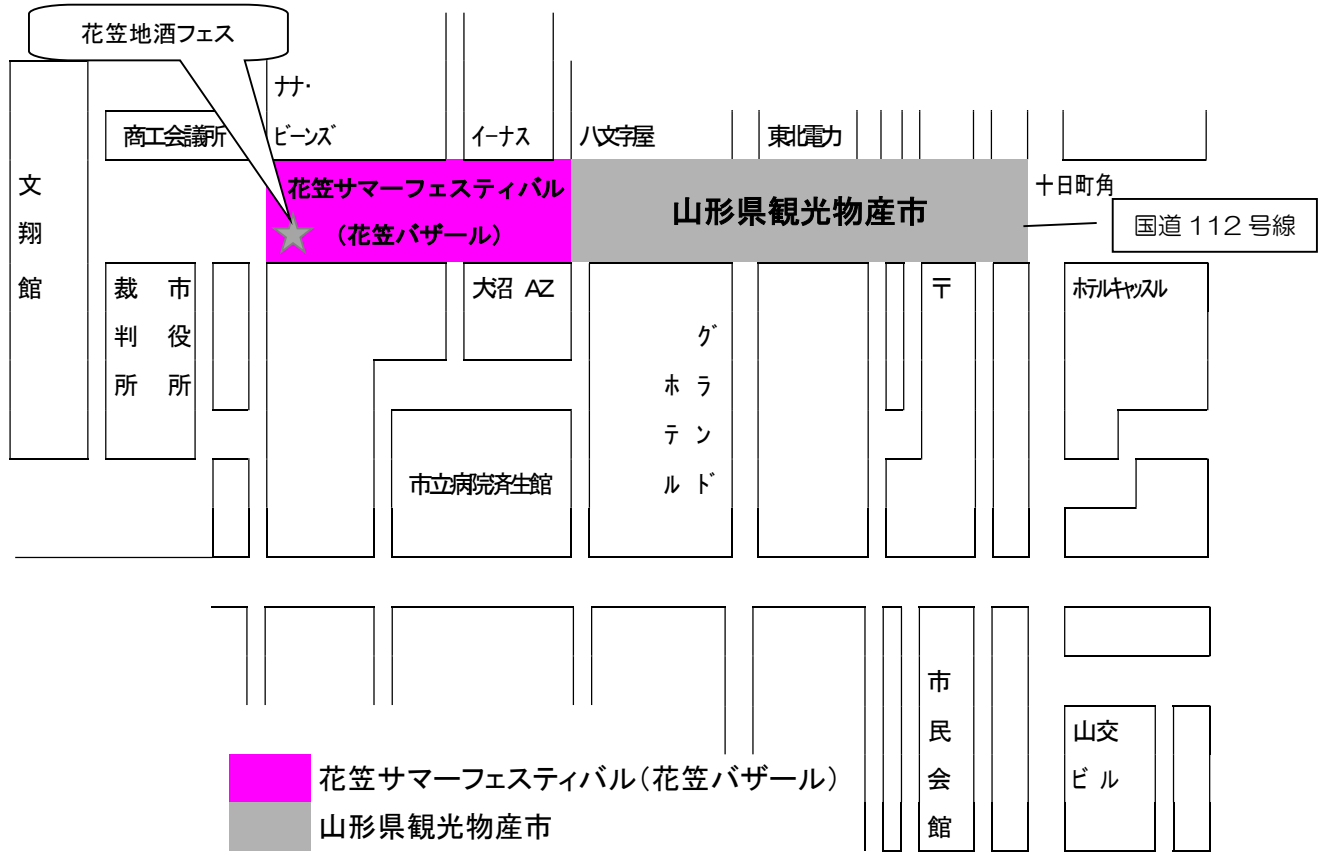
山形市七日町3-1-9（山形商工会議所内）TEL：622-4666

○「第38回山形県観光物産市」

山形県観光物産市実行委員会事務局

山形市本町2-4-14（山形コミュニティ放送㈱内）TEL：634-0762

花笠サマーフェスティバル・山形県観光物産市会場図



問い合わせ先
 山形ブランド推進課 TEL 023-641-1212
 サマーフェスティバル 内 422
 山形県観光物産市 内 413

第57回山形花笠まつり

- 開催日 令和元年8月5日(月)・6日(火)・7日(水)
- パレード時間 18:00～21:45(交通規制17:50～22:00)
- パレードコース 十日町・本町・七日町・文翔館前までの国道112号線 約1.2km
- 参加申込数 3日間で162団体。13,696人参加予定(R1.6.27現在)
※参考：H30年度は163団体、14,136人、入込97万人
H29年度は165団体、14,155人、入込99万人

ゲスト

5日(月)	大塚文雄、本間朋晃、阿部菜々実、池田美保
6日(火)	大塚文雄、橋本マナミ、ソラシド、松倉とし子
7日(水)	大塚文雄、テツ and トモ、朝倉さや

有料観覧席

申込み：「ローソンチケット」「チケットぴあ」での取り扱い
※詳細は山形花笠まつり公式HPをご参照ください

金額：A席1,500円 B席1,000円

席数：370席

場所：山形市役所前

受付期間：令和元年7月1日～8月4日(席がなくなり次第販売終了)

その他

平成26年度3日目の雷雨によるパレード中止を踏まえ、直前の荒天時中止の場合、市民会館・やまぎんホールを活用し、事前に事務局にて依頼した団体から花笠踊りを披露いただき、観光客の方にもつりを楽しんでいただけるよう対応する。

◆昼も楽しく！花笠まつり 山形まなび館

- 開催日 令和元年8月5日(月)・6日(火)・7日(水)
- 開催場所 山形まなび館前庭(雨天時は、多目的ホール)
- 内容 13:30～15:00 花笠舞踊団の踊り披露、踊り方教室、みんなで輪踊り
15:00～16:00 山形大学花笠サークル「四面楚歌」の笠回し踊り披露、クイズ大会、踊り方指導
- 同時開催 10:00～19:00 パネル展示と花笠映像コーナー
13:00～20:00 マルシェ開催予定(詳細については検討中です)

◆イルミネーションアーチ

- 点灯期間：7月16日(火)～8月16日(金) 18:30～23:00
※花笠まつり期間中は、16:00～0:00まで点灯
※8月16日は、20:00まで点灯

《問合せ》 山形県花笠協議会

山形市七日町3-1-9(山形商工会議所内) TEL:023-642-8753

その紅は、
時を染める。

開催日 毎年8月5・6・7日(3日間)
雨天決行(ただし内容変更あり)

会場 中心市街地 約1.2km直線コース
(十日町・本町・七日町通り~文翔館)

交通規制 ①16:00~22:00ごろ ②17:50~22:00ごろ

開催時間 18:00~21:45ごろ

踊り手 約14,000人・約160団体

花笠踊り

せいちょうはな がさ くん ぶら も がみ がわ
正調花笠・薫風最上川(通称 女踊り)



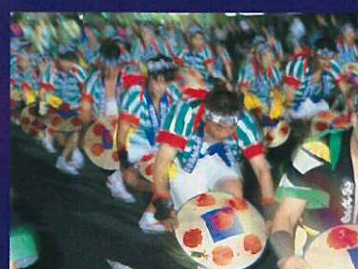
最上川を渡る爽やかな風と稲穂の揺れをイメージした第1回目から踊られている伝統的な優雅で華麗な正調花笠踊り

せいちょうはな がさ ざ おう ぎょうこう
正調花笠・蔵王暁光(通称 男踊り)



蔵王蓮峰の夜明けと大地をしっかりと踏みしめ、自然の恵みへの感謝をイメージした勇壮な正調花笠踊り

かさまわ けい はな がさ
笠回し系花笠



花笠踊り発祥の地・尾花沢系のダイナミックな花笠踊り

そう さく はな がさ
創作花笠



参加者それぞれの趣向を凝らした花笠、衣装、振り付けで踊る花笠踊り

参加の
ころえ

- 1 花笠を持って踊ろう
- 2 花笠音頭に合わせて踊ろう
- 3 みんなで楽しく踊ろう

山形花笠まつり
のはじまり

「蔵王夏まつり」として昭和38年(1963)から始まり第3回から単独の開催となりました。

花笠音頭
のはじまり

「花笠踊り」で唄われる「花笠音頭」はその起源について諸説あるようですが、明治・大正の頃、山形県村山地方で唄われていた「土突き唄」が元唄であるといわれています。現在の「ヤッショ、マカショ」の掛け声にも名残が感じられます。

花笠公式グッズ
[花笠まつり公式CD・DVD等]

公式WEBサイトでご案内しております。ぜひ、ご覧ください。

山形県花笠協議会

〒990-8501 山形市七日町3-1-9(山形商工会議所内)
Tel.023-642-8753(直通) ※土・日曜・祝日はご利用できません。
Tel.023-622-4666(代表) Fax.023-622-4668



山形花笠まつり
8月5.6.7日

YAMAGATA HANAGASA FESTIVAL



花笠パレードコースマップ

HANAGASA PARADE COURSE MAP

山形花笠まつり 8月5.6.7日



花笠音頭

◆ そろたそろたよ笠おとりそろた 秋の出穂よりまた揃ろた
 ◆ 蔵王権現さんもお盆の夜は 笠のおとりに浮かれてる
 ◆ 吾妻十湯白布に五色 うば湯なめ川谷に湧く
 ◆ 赤湯の煙りただようあたり 恋の花咲くふとう園

◆ 菊は宮内あやめは長井 ばらの名所は東沢
 ◆ 肌の白さよ情けの深さ あの娘湯のまち上山
 ◆ 嫁ごとのならさくらんぼ娘 寒河江そだちの色よき
 ◆ 花の山形紅葉の天童 雪を眺むる尾花沢

花笠まつりを安全に楽しむご観覧のお願い
 踊り手が安全に踊れるように、車道縁石でのご観覧をご遠慮ください。また、飛び入りコーナー以外、パレードコース内に入らないでください。パレードコース内での無許可撮影は固くお断りいたします。

駅観光案内所 花笠案内
 (9:00~17:30)



第40回山形大花火大会

- 開催日時：令和元年8月14日（水）19：00～20：40【小雨決行・荒天中止】
- 開催場所：須川河畔・反田橋付近にて
- 主催：山形市・山形商工会議所・（公社）山形青年会議所／山形大花火大会協議会
- 開催概要
 - ◆「輪“わ”～歴史とご縁をかさねがさね～」をテーマに山形の夜空を美しく彩る様々な花火の打ち上げを行う。
 - ◆県内随一の打ち上げ発数を目指す。
 - ◆企画花火
 - メッセージ花火…メッセージとともに花火を打ち上げ（8発程度）。
 - ◆（新規）地上波テレビ（TUY）による生放送。
 - ◆ドローン空撮（生放送番組内での放映を予定）。 ※一般の方によるドローン飛行は不可
 - ◆会場でのエコステーションの充実など自然環境に優しい花火大会の実現に取り組む。
 - ◆入込数想定：40,000人
- その他
 - ◆マスコットキャラクター『はなぼん』の活用
 - 第34回花火大会で誕生した山形大花火大会公式キャラクター『はなぼん』の認知度を高めるとともに、PR活動の充実を図る。
 - ◆PR・街頭募金
 - 海の日 7月15日（月・祝）11：00～ ほっとなる広場 ほか
（山形大花火大会協議会会長 山形市長参加）
 - ◆特別栈敷席券（7種）・有料会場入場券（協賛金500円）の販売 ※無料観覧席も配置
電子チケットは6月24日（月）、手売りチケットは7月1日（月）より販売中。
※詳しくは公式ホームページ（<http://www.hanabi.gr.jp/>）を参照。
 - ◆臨時直行バスの運行
 - ・片道料金：大人（中学生以上）500円、子供（小学生）250円
 - ・運行時間：行き 始発15：00 最終17：30、帰り 始発20：15 最終22：00
 - ・行き：
 - ビッグウイング（無料駐車場） → 産業団地バスプール
 - 霞城セントラル（有料駐車場） → 産業団地バスプール
 - 霞城セントラル（有料駐車場） → 協同の杜バスプール
 - あかねヶ丘陸上競技場（無料駐車場） → 協同の杜バスプール
 - 県工業技術センター（無料駐車場） → 協同の杜バスプール
 - ※霞城セントラル発車便は行き先が2箇所
 - ・帰り：
 - 産業団地バスプール → ビッグウイング
 - 産業団地バスプール → 霞城セントラル
 - 反田バス乗り場 → ビッグウイング
 - 反田バス乗り場 → 霞城セントラル
 - 協同の杜バスプール → 霞城セントラル
 - 協同の杜バスプール → あかねヶ丘陸上競技場
 - 協同の杜バスプール → 県工業技術センター

◆タクシー運行：山形ハイヤー協会所属タクシーにより、会場付近のタクシープールまで運行

※タクシー乗り場：行き 霞城セントラル

帰り 山形中央 IC 付近（石沢モータース前道路）、農業振興公社駐車場

《問合せ》 山形大花火大会実行委員会事務局（公益社団法人 山形青年会議所事務局内）

山形市七日町 2-1-3 プラザビル七日町 3階 TEL023-632-8665

第40回山形大花火大会へようこそ!! 行きも帰りも便利な臨時直行有料バスをご利用ください。

会場案内

無料会場をご利用のお客様は、霞城セントラル・工業技術センター・あかねヶ丘陸上競技場から協同の杜行きをご利用ください。

特別観覧会場

- フレンド席
- ベンチ席
- スーパーカップル席
- ファミリー席
- テーブル席
- スペシャル席
- スーパースペシャル席

観覧席料		
スーパーカップル席	定員 4名	（特別観覧席専用付、専用シート付、ドリンク付） ¥34,000/席
ファミリー席	定員 4名	（特別観覧席専用付、ドリンク付、専用シート付） ¥22,000/席
テーブル席	定員 4名	（特別観覧席専用付） ¥12,000/席
フレンド席	定員 6名	（特別観覧席専用付） ¥12,000/席
ベンチ席	定員 2名	¥10,000/席
フレンド席	定員 4名	¥8,000/席
ベンチ席	定員 2名	¥6,000/席

タクシープール
 バスプール
 自転車専用道
 飲み水
 ※会場内にトイレと尿当りがあります。

会場周辺マップ
臨時直行有料バスで会場に行こう!

行き

- ビッグウイング → 霞城セントラルバスプール
- 霞城セントラル → 有料入会場 特別観覧会場
- あかねヶ丘 → 協同の杜 有料社会場 特別観覧会場
- 県工業技術センター → 協同の杜 有料社会場

帰り

- ビッグウイング → 霞城セントラル
- 霞城セントラル → あかねヶ丘
- あかねヶ丘 → 県工業技術センター

ビッグウイング★
 霞城セントラル★
 あかねヶ丘陸上競技場★
 県工業技術センター★
 山形中央IC
 吉野家
 YTS
 霞城公園
 文翔館
 至山形盛王し

